

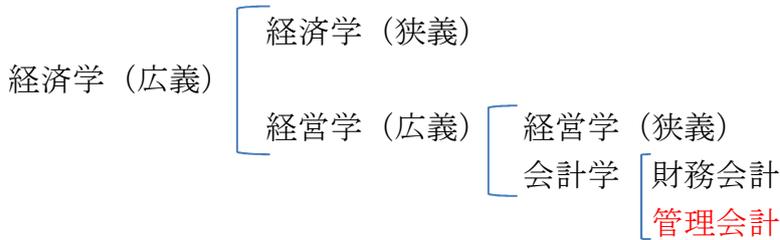
「社会科学としての経済学・会計学とは？」

社会科学 経済学・経営学・会計学・社会学・法学・政治学  
(社会における人間行動を研究する学問)

人文科学 哲学・文学・史学・語学  
(人間が作り出した文化を研究する学問)

自然科学 物理学・化学・生物学  
(自然現象を研究する学問)

形式科学・数学

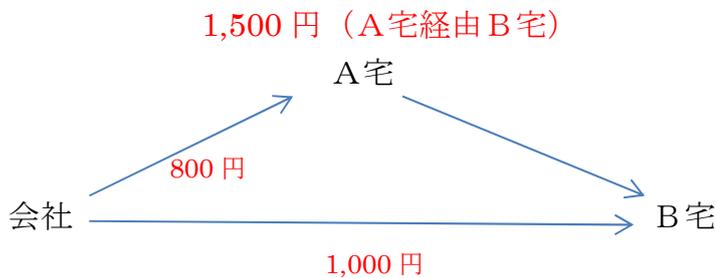


社会科学 (経済学) は、正解が一つではない

【問題 1】

同じ職場に勤めている A さんと B さんは、残業を終えた後、相乗りでタクシーに乗って帰宅することにした。A 宅を経由して B 宅に行く場合、1,500 円の料金がかかる。A さんと B さんとは、幾らずつ料金を負担すればよいか。

ただし、直接 A 宅に行けばタクシー料金は 800 円であり、直接 B 宅に行けばタクシー料金は 1,000 円である。



- $A + B = 1,500$  ①
- $0 \leq A \leq 800$  ②
- $0 \leq B \leq 1,000$  ③

\*別々のタクシーに乗るより、合計で 300 円 (1,000+800-1500) 節約できる

\*この 300 円の利益を Aさんと Bさんにどう配分するかの問題

例えば A=650 B=850  $300 \div 2 = 150$  150 円ずつ節約

または、A=800 B=700 Bだけが時間的な負担をこうむる代償を得る

○経済学的に考えれば、公平な分配とは・効率性

○経営学的に考えれば、AとBの人間関係は？効果性

\*こんな解も・・・A=2000 B=0 運転手が 500 円のチップを受け取る

\*色々な考え方や前提条件によって、多くの解が存在する→これぞ社会科学！

---

話は、変わって**キャリア形成**

キャリアとは・・・働くこと、仕事とのかかわりにおける「人生」「生き方」

キャリア形成の 2 タイプ 山登り型  
イカダ下り型 (リクルートワークス研究所・大久保幸夫)

\*高校生の段階で「山登り型」になる必要はない。大学生活の中で将来の進路を決めれば十分、偶然の出来事や出会いを大切にし、その場その場で頑張る。

↓

「イカダ下り型」なら将来の選択肢を広げ、**汎用性のある(つぶしのきく)経済・経営・会計を学ぼう！！** (ビジネスパーソンにも公務員にも起業家にも絶対必要！**戦略・政策立案、組織マネジメント**はどのような仕事に就こうが必須)

---

### 【問題 2】

あなたは、ある製造会社の営業担当であり、製品 X の販売を担当している。新規の顧客を開拓していたところ、ある会社から、製品 X を 1 個 1,000 円で 1,000 個購入しても良いとの注文を受けた。製品 X の通常の売価は 1 個 1,500 円であるが、あなたは以前、経理部門から製品 X の製造原価は 1 個 1,200 円であると聞いていた。あなたは新規顧客からのこの注文にどのように対応しますか。

通常売価 1,500 円/個

製造原価 1,200 円/個

今回の売価 1,000 円/個

\*1 個当たり 200 円の損、1,000 個の販売で 200,000 円の損？

\*実は、この注文を受けることで儲かる！？ (短期的に？長期的に？)

---